



# 自分の在り方を考える

2月24日(火)、DVD「めぐみ」を元に各学年で担任による人権講話を行いました。1、2年生は家族などの自分を支えてくれる人たちとの絆、3年生は人権の意義やその重要性をテーマに考えました。どの学年も「北朝鮮による日本人の拉致問題を知っていますか？」という問いかけから始まりました。1、2年生は横田めぐみさんが拉致される前と後の家族の様子や気持ちを話し合いました。「めぐみさんは自分の意志と関係なく拉致されてしまってかわいそうだった。」「僕には大切に出来る家族がいてとても幸せだと思いました。」などの声が聞かれました。3年生は、「こどもの権利条約」を見ながら、めぐみさんが拉致によって犯されている権利などについて考えました。生徒からは「今日本にいていろいろな権利が保障されている環境に感謝したい。」という感想が多くありました。

この講話を、自分の周りにいる人々への感謝を持つとともに、権利が保障される世の中を維持していく大切さを考えるきっかけにして欲しいと思います。

